

「アラート訓練を5回実施

「アラート(全国瞬時警報システム)での情報伝達訓練を、今年度は一斉試験放送と緊急地震速報、合わせて計5回実施する予定です。訓練当日は合わせて「防災行政無線」や「まいづるメール配信サービス」でもお知らせします。

【日時】

- ◆一斉試験放送：5月19日(水)、10月6日(水)、来年2月16日(水)の11時15分
- ◆緊急地震速報：6月17日(水)、11月5日(金)の10時15分

※変更になる場合があります。

▼詳しくは、危機管理・防災課(☎66・1089)へ。

「ごみの搬入受付手数料の免除 事前登録を開始

7月1日(水)から清掃事務所とリサイクルプラザへのごみの搬入に受付手数料がかかります。しかし、世帯全員が定期的に仕事などの都合で朝8時までに地域の集積所へ搬入できない場合、事前登録で搬入受付手数料を免除します。搬入手数料が免除の場合は指定「ごみ袋」で搬入してください。免除による排出回数は清掃事務所は月8回まで、リサイクルプラザは月7回までです。

「不燃ごみの指定ごみ袋の販売と90リットル指定ごみ袋の交換

埋立ごみ、ペットボトル・プラスチック容器包装類の指定ごみ袋を市内のスーパー、ドラッグストア、ホームセンターなどの取扱店で5月から順次販売を開始します。7月1日(水)から地域の集積所へは指定ごみ袋に入れて出してください。また7月からは家庭から出る可燃ごみの直接搬入は、透明か半透明の袋の使用ができるようになるため、家庭用90リットルの指定ごみ袋は在庫がなくなり次第、販売を終了します。6月末までの直接搬入で90リットル指定ごみ袋が必要な場合は、事業用を代用してください。未使用の家庭用90リットルの可燃ごみの指定ごみ袋5枚を家庭用45リットル10枚と交換できます。交換は令和3年度末まで生活環境課 西支所、加佐分室で実施。

▼詳しくは、生活環境課(☎66・1005)へ。

「リサイクルプラザへのごみの直接搬入のお願い」

7月からの直接搬入の有料化を控え、5～6月はごみの駆け込み搬入で多数の来場が予想されます。大量のごみの搬入は適正で安定したごみ処理に支障

【受付期間】5月10日(月)から平日9時～12時、13時～16時

【申し込み方法】清掃事務所かリサイクルプラザに備え付けの用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、関係書類を添えて清掃事務所かリサイクルプラザへ。

※提出書類をもとに聞き取りをして、免除要件に該当するか確認します。

▼詳しくは、清掃事務所(☎63・1614)かリサイクルプラザ(☎64・7222)へ。

空き家の除却に補助

老朽化などで倒壊の恐れのある危険な空き家の除却費用の一部を補助。

【対象】◆国の基準によって不良住宅と判断されるもの◆都市計画区域内の木造住宅で個人が所有するものなど

【補助金額】対象工事費の3分の1(限度額30万円)

【募集月数】3月

【提出書類】所有者が分かる書類、工事の見積書など

【申し込み方法】5月6日(水)～31日(月)に専用用紙に必要な書類を添えて都市計画課へ。多数の場合は抽選。募集戸数に達しない場合は、引き続き先着で受け付け。▼詳しくは、都市計画課(☎66・1050)へ。

人間ドック・総合ドック受診費用を助成

病気の早期発見や健康増進に役立てるため、人間ドック・総合(人間+脳)ドックの受診費用の一部を助成。今年度から後期高齢者医療制度の加入者は人間ドックのみの助成になるなど一部変更があります。受診費用などは医療機関ごとに異なりますので申し込み時に窓口で確認を。

【受付期間】5月17日(月)～7月30日(金)

※受診期間は、申込受付日から来年3月31日(水)まで

【対象】

- ◆後期高齢者医療保険：市内在住の後期高齢者医療制度の加入者で市が実施する健診(無料)・肺がん検診・大腸がん検診・胃がん検診を受診していないか、受診予定がない人
- ◆国民健康保険：市の国保加入者で次の全てに該当する人①市が実施する特定健診(無料)・肺がん検診・大腸がん検診・胃がん検診を受診しない
- ②30歳以上総合ドックは40歳以上
- ③30歳以上総合ドックは40歳以上で入院・妊娠していない④保険料を滞納していない、総合(人間+脳)ドックは来年3月31日時点で40歳から5歳まで

【申請手続き】保険証を持参し、保険医療的に進めるため第3期環境基本計画の策定を進めています。このたび、それぞれの案がまとまりましたので、市パブリック・コメント手続制度(市民意見提出制度)に基づき、市民の皆さんから意見を募集します。【提出方法】様式は自由。住所、氏名、電話番号を記入し、地域エネルギービジョン(案)に対する意見「か」第3期環境基本計画(案)に対する意見「と」明記し、郵送か持参、ファクス、市ホームページ、問い合わせフォームで生活環境課へ。匿名、電話、口頭による意見は受け付けません。【募集期間】5月21日(金)まで

舞鶴市地域エネルギービジョンと第3期環境基本計画に「意見を」

向こう10年間に取り組むべき具体的な実現可能な方策などを明らかにし、エネルギーの地産地消による新たな地域経済の創出やエネルギーの分散化による防災体制の強化を目指すなど、市全体のエネルギー施策を推進するため、地域エネルギービジョンの策定を進めています。

また、市の良好な環境の保全と創造に向けて市民、事業者、行政が連携して積極的に取り組む施策を総合的、計画

6月30日(水)まで、各自治会などを通じて災害時の救護・支援活動などを実施するための活動資金を募集します。皆さんの温かいご協力をお願いします。日本赤十字社舞鶴市地区事務局(倉庫社企画課内、☎66・1001)へ。

赤十字の活動資金にご協力を

《リサイクル事務所》

赤十字の活動資金にご協力を

6月30日(水)まで、各自治会などを通じて災害時の救護・支援活動などを実施するための活動資金を募集します。皆さんの温かいご協力をお願いします。日本赤十字社舞鶴市地区事務局(倉庫社企画課内、☎66・1001)へ。

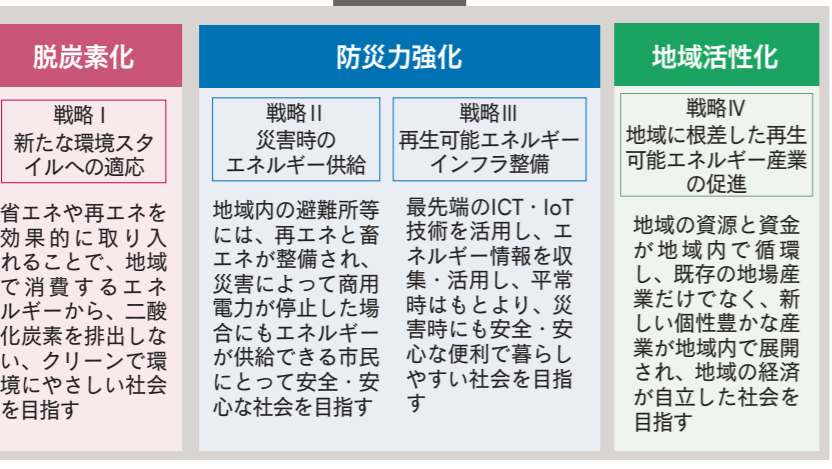
舞鶴市地域エネルギービジョンと第3期環境基本計画に「意見を」

向こう10年間に取り組むべき具体的な実現可能な方策などを明らかにし、エネルギーの地産地消による新たな地域経済の創出やエネルギーの分散化による防災体制の強化を目指すなど、市全体のエネルギー施策を推進するため、地域エネルギービジョンの策定を進めています。

また、市の良好な環境の保全と創造に向けて市民、事業者、行政が連携して積極的に取り組む施策を総合的、計画

地域エネルギービジョン(案)の概要

持続可能な社会を目指して、地域の人と資源をつなげ、新たな環境価値を創造するまち「舞鶴」



◆国民健康保険		
区分	ドック受診料総額(税込)	市補助額(税込)
人間ドックのみ	42,900円未満 42,900円以上	25,300円 30,800円
総合(人間+脳)ドック	77,000円未満 77,000円以上	39,600円 50,600円

◆後期高齢者医療保険		
区分	ドック受診料総額(税込)	市補助額(税込)
人間ドックのみ	42,900円未満 42,900円以上	18,000円 22,000円

医療機関名	受診可能区分	
	人間ドック	総合ドック
浮島岸本診療所、岸本病院、澤田医院、外松医院	○	-
鳥井医院、舞鶴共済病院、舞鶴赤十字病院、京都予防医学センター(京都市)、京都ルネス病院(福知山市)、明治国際医療大学附属病院(南丹市)	○	○

文庫山学園が5月31日に閉園

文庫山学園は多世代交流施設「まなびあむ」への移転作業などをするため、5月31日(月)を最終利用日とし、閉園します。同園は1980(昭和55)年に開館して以来、約41年間で214万人が利用しました。

5月には、現在までの歩みを振り返る写真、ビデオ、文書などを展示します。

《文庫山学園》

【提出された意見の取り扱い】提出された意見などを考慮して最終案を作成。また、意見の概要と意見に対する市の考え方を整理し公表します(氏名などは公表しません)。

▼詳しくは、生活環境課(☎66・1064、FAX62・9891)へ。